

雑司が谷景観まちづくりワークショップ意見対応表

建築

大：大門ケヤキ並木沿道・鬼子母神堂周辺 環：環状5の1、補助81号線沿道  
 幹：幹線道路・東通り沿道 他：その他のエリア

ご意見	基準への主な反映
<p>地区全体                      [特徴]                      ○何の変哲もない（個性がない）まちは白いキャンバス→個性ある人が目立つ場所                      ○個性的なものが目立つ。                      ○灰色スピリッツ（住んでいる人は灰色）</p>	<p>&lt;形態・意匠・色彩&gt;                      ○伝統的な構造・意匠（下見板張りなど）を感じさせるデザインを用いるなど、周辺の歴史や文化、文教地区としての落ち着きを感じられる街並みとの調和に配慮するとともに、新たな文化を感じさせる洗練され落ち着いたデザインを用いるなど、新旧の建物が混在した魅力的な街並みの形成に配慮する。                      (他) ②-1</p>
<p>○学校が多い。                      ○茶系、アースカラー、くすんだ色の建物が                      多い。                      ○落ち着いた色が良い。</p>	<p>&lt;形態・意匠・色彩&gt;                      ○色彩は「色彩基準」に適合するとともに、周囲の建物から突出せず調和に配慮                      (大) ④、(環) ④、(幹) ④、(他) ④</p>
<p>○路地の中で、色や雰囲気統一されていて                      良い。                      ○昭和 24 年ごろは低い建物が多く、池袋ま                      で見えた。</p>	<p>&lt;高さ・規模&gt;                      ○ケヤキ並木の見え方に配慮し、これを損なわない高さ・規模                      ○鬼子母神堂からの眺めに配慮                      ○鬼子母神堂境内の樹木を超えない高さ                      ○東通りは法明寺からの見え方に配慮                      ○旧宣教師館周辺では通りからの見え方に配慮                      ○寺社の緑が通りから見える高さ                      (大) ①-1、①-2、④ (幹) ①-2                      (他) ①-2、④</p>
<p>[魅力]                      ○お店があることが景観としても重要だ。</p>	<p>&lt;配置&gt;                      ○大門ケヤキ並木に面して、歩行者が賑わいや楽しさを感じられる工夫                      ○商店街沿道では、駐車場の入口など賑わいを損なわないように計画                      ○弦巻通り商店街では商店街の賑わいの連続を損なわない                      (大) ⑦、(幹) ⑥ (他) ⑥、⑦</p>
<p>○和と洋とのコントラストが良い。</p>	<p>&lt;形態・意匠・色彩&gt;                      ○伝統的な構造・意匠（下見板張りなど）を感じさせるデザインを用いるなど、周辺の歴史や文化、文教地区としての落ち着きを感じられる街並みとの調和に配慮するとともに、新たな文化を感じさせる洗練され落ち着いたデザインを用いるなど、新旧の建物が混在した魅力的な街並みの形成に配慮する。                      (他) ②-1</p>
<p>[要望]                      ○塀を作ってほしくない。</p>	<p>&lt;公開空地・外構・緑化等&gt;                      ○大門ケヤキ並木沿道では、通りに面して植栽や素材などのおもてなしに配慮                      ○鬼子母神参道・弦巻通り商店街では、通りに面して、植栽や素材などのおもてなしに配慮                      ○垣・柵を設ける場合は、生垣等の閉鎖的でないものとし、防災・防犯やゆとりのある住宅地としての街並みに配慮                      (大) ①-2 (他) ①-2、⑦</p>

ご意見	基準への反映
<p><b>【課題】</b> ○古い家が多く、今後建替えが進む。</p>	
<p>○古さは魅力だが、防災安全性の問題もある。</p>	<p>&lt;公開空地・外構・緑化等&gt; ○垣・柵を設ける場合は、生垣等の閉鎖的でないものとし、防災・防犯やゆとりのある住宅地としての街並みに配慮(他)⑦</p>
<p>○池があった大きな屋敷がマンションになってしまった。</p>	<p>&lt;配置&gt; ○敷地内に残すべき景観資源(遺構、樹木、池、湧水等)がある場合には、これを生かした計画とする。(共通)②</p>
<p>○真っ白な家の対面の家の人はまぶしくて困っている。</p>	<p>&lt;形態・意匠・色彩&gt; ○色彩は「色彩基準」に適合するとともに、周囲の建物から突出せず調和に配慮(大)④、(環)④、(幹)④、(他)④</p>
<p>○敷地は小さくても土地が高い。</p>	
<p>A：大門・ケヤキ並木・環5-1 <b>【魅力】</b> ○キアズマなどの店がまわりに影響を与えている。</p>	<p>&lt;形態・意匠・色彩&gt; ○大門ケヤキ並木沿道では、隣接する既存建築物に配慮し、周辺地域の記憶を継承したデザインとする。(大)⑦-3</p>
<p><b>【要望】</b> ○環5の1の沿道の建物に高さ制限をかけるべきだ。</p>	<p>&lt;高さ・規模&gt; ○千登世橋や交差点など、主要な眺望点や雑司ヶ谷霊園や旧高田小学校跡地公園などの見通しのきく場所からの見え方に配慮し、周辺建築物と高さ・規模の調和 ○建築物の分節化や高層部の後退などにより、圧迫感の軽減に配慮(環)①-1、(全)②</p>
<p>○ミニ開発が進んでしまうので、土地を売らないでほしい。(個人財産なので難しいが)</p>	
<p><b>【課題】</b> ○鬼子母神は重要文化財になり、維持管理も大変だ。</p>	
<p>○都電沿いは変化が大きい。どうなるのか心配だ。</p>	
<p>○環5-1の交通量が増大する。完成したらうるさくなる。</p>	

ご意見	基準への反映
<b>B：商店街</b> <b>[魅力]</b> ○スクラッチタイルの壁面の色合いや風合いが良い。	<b>&lt;形態・意匠・色彩&gt;</b> ○外壁は、趣のある素材（スクラッチタイルなど）を用いるなど、周辺の歴史や文化が感じられる街並みとの調和に配慮した素材を活用する。 （他）①
○そこにしかない商店や雑貨屋さん、まちに溶け込むおしゃれな店が良い。	<b>&lt;形態・意匠・色彩&gt;</b> ○弦巻通りや雑司が谷通沿いでは、商店街の昔懐かしい昭和レトロな雰囲気や人情に触れ合える空間づくりに配慮する。（ショーウィンドーや店先の客スペースなど） （他）②-2
○商店街は住民にとって買物が便利なのが良い。	
<b>[要望]</b> ○昔の良さを生かした店づくりを推奨する。	<b>&lt;形態・意匠・色彩&gt;</b> ○弦巻通りや雑司が谷通沿いでは、商店街の昔懐かしい昭和レトロな雰囲気や人情に触れ合える空間づくりに配慮する。（ショーウィンドーや店先の客スペースなど） （他）②-2
○雑ニストアのような雰囲気守るべき。どうかしたい。	<b>&lt;形態・意匠・色彩&gt;</b> ○屋外広告物を設置する際は、周辺の環境に配慮した大きさ、位置、デザイン、色彩となるよう工夫する。
<b>[課題]</b> ○大鳥神社横のコンビニの看板がそぐわない。	<b>&lt;形態・意匠・色彩&gt;</b> ○屋外広告物を設置する際は、周辺の環境に配慮した大きさ、位置、デザイン、色彩となるよう工夫する。
○店を出したい人がいるが（手創市にて）店を出しにくい。閉まっている（空いている）店があるのに出せない。	
<b>C：住宅街</b> <b>[感想]</b> ○東京音大など近代建築は合うが、他の様式は難しい。 ○東京音大は合わなくない。ハネちゃってるのは合わない。	<b>&lt;形態・意匠・色彩&gt;</b> ○伝統的な構造・意匠（下見板張りなど）を感じさせるデザインを用いるなど、周辺の歴史や文化、文教地区としての落ち着きが感じられる街並みとの調和に配慮するとともに、新たな文化を感じさせる洗練され落ち着いたデザインを用いるなど、新旧の建物が混在した魅力的な街並みの形成に配慮する。 （他）②-1
○他の国のデザインコードは少し合わないかもしれない。	<b>&lt;形態・意匠・色彩&gt;</b> ○建築物単体だけでなく、周辺の建築物や雑司ヶ谷霊園、雑司が谷宣教師間、鬼子母神などの周辺景観資源との調和に配慮する。 （他）③
<b>[要望]</b> <b>規制が必要</b> ○色も高さも規制する。用途、高さ 15m、1000㎡	
○何らかの規制をかけてほしいと7～8年前から申し出ている。	
<b>規制は不要</b> ○新しい建物に配慮してほしいことを言わない方がいい。自然にまかせる地域の度量。	

○自然にまかせる、新しいものを受け入れる 度量を地域が持つべきだ。	
○新しい建物に何もかも規制をかけなくても 良い。	
○相手の権利を守り強制するのは…	
○「地元のスピリットを共有してください」 と区は言ってほしい。	
○人として知り合えば同じ方向を向けるの ではないか。	
<b>【課題】</b> ○アパートが民泊として活用され、投資用マ ンションはダメという地域運動が起きる と思う。まとめると投資用のワンルームマ ンションになってしまう。	

緑

ご意見	基準への反映
<p><b>地区全体</b>  <b>[特徴]</b>                      ○雑司が谷にはススキがたくさんあった。                      (ススキミズクの由来?)</p>	<p>&lt;公開空地・外構・緑化等&gt;                      ○緑化にあたっては、ススキなどの古くから地域で親しまれた草花を推奨する。                      (保留)</p>
<p><b>[魅力]</b>  <b>良さ</b>                      ○木漏れ日が魅力だが、個人宅では軒先に緑があること自体が魅力である。                      ○庭木はスキがあり、涼しい感じがして、個性がある。                      ○四季を感じることができる。生活のリズムができる。                      ○手づくりの感じが良い。生活感が表れている。  <b>良い理由</b>                      ○緑の高さが低く、目線に近いのが良い。                      ○緑がまちを向いている。道からも見えて、開放感があるから良い。</p>	<p>&lt;公開空地・外構・緑化等&gt;                      ○周辺のみどりとの連続性を考慮し、敷地や建築物を緑化する。                      ○周辺のみどりとの連続性を考慮し、道路に面して、緑化スペースを確保するとともに、雑司が谷のみどりの特徴(軒先や玄関先のプランターなど暮らしを感じさせるみどり)を踏まえ、敷地や建築物を緑化する。                      ○旧宣教師館のみどりとの連続性に考慮し、旧宣教師館に面する部分は積極的に緑化する。                      (大) ⑥ (環) ⑥ (幹) ⑥                      (他) ⑥-1、⑥-2</p>
<p><b>その他</b>                      ○植栽で生活感を隠している。                      ○都心にある緑だから魅力となる。                      ○掃除は大変だが、受ける恩恵が大きい。</p>	
<p><b>交流に発展</b>                      ○樹木の名称を書いて表示してくれている。植栽が会話の種になる。会話が弾む。                      ○花を見ているともらえることもある。</p>	
<p><b>[要望・意見]</b> (良好な緑を維持して広めていくための方法など)  <b>緑を新たに増やす</b>                      ○まちのアクセントとなる植栽を助成する。</p>	<p>&lt;公開空地・外構・緑化等&gt;                      ○緑化にあたっては、ススキなどの古くから地域で親しまれた草花を推奨する。                      (保留)</p>
<p>○緑の育て方も情報提供してはどうか。</p>	
<p>○自主的に掃除をしていることを明文化してほしい(周囲の人々に知ってほしい)。</p>	
<p>○一定の自由度を持ちつつ、スピリットを共有する。モラルを高めていけば良い。</p>	
<p>○緑化の余地を残していく。</p>	<p>&lt;公開空地・外構・緑化等&gt;                      ○周辺のみどりとの連続性を考慮し、道路に面して、緑化スペースを確保するとともに、雑司が谷のみどりの特徴(軒先や玄関先のプランターなど暮らしを感じさせるみどり)を踏まえ、敷地や建築物を緑化する。                      (他) ⑥-1</p>
<p>○100年後の姿を考えて植えてほしい(明治神宮のように)。</p>	
<p>○育ちの遅い木やあまり大きくならない木をリスト化する。</p>	
<p><b>既存の樹木を残す</b>                      ○樹齢のある木々は残すべきだ。</p>	

ご意見	基準への反映
○個人の所有する樹木を調査し、データ化することが必要だ。	
○集合住宅を建てる時、庭木・みどりを保持していくルールをつくるべき。	<p>&lt;公開空地・外構・緑化等&gt;</p> <p>○周辺のみどりと連続性を考慮し、道路に面して、緑化スペースを確保するとともに、雑司が谷のみどりの特徴（軒先や玄関先のプランターなど暮らしを感じさせるみどりを踏まえ、敷地や建築物を緑化する。</p> <p>(他) ⑥-1</p>
○建てる時に、引くということが重要。	
○高田小学校の跡地は緑を確保できる場所になる。	
<p><b>管理について</b></p> <p>○剪定に役立つような、木の保全マニュアルを作ってはどうか。</p>	
○良い植木屋さんを使ってほしい。	
○区も指導してもらえらる度量を持ってほしい。	
○自主的に公園を管理するグループに助成する。種などを支給する。	
○人を呼べるような花を植えてほしい。	
<p><b>A：大門・ケヤキ並木・環5-1</b></p> <p><b>【特徴】</b></p> <p>○朝4時からケヤキ並木の落葉の掃除をしている人たちがいる。</p> <p>○ケヤキ並木の掃除が人間関係を育む。保存会は昭和15年からある。</p>	
<p><b>【魅力】</b></p> <p>○大木がランドマークになっている。</p> <p>○トキワマンサク、当初は貧弱だったが、育って良い景観になった。</p>	
<p><b>【課題】</b></p> <p>○ケヤキ並木の剪定がひどすぎる。無残。</p>	景観重要公共施設方針
○鬼子母神の緑も切ってほしいと新しい住民は言っている。	
<p><b>B：商店街</b></p> <p><b>【魅力】</b></p> <p>○緑が多い。</p>	
<p><b>【要望】</b></p> <p>○新しい住民の方たちと一緒に取り組みをできないか。</p>	
<p><b>C：住宅街</b></p> <p><b>【特徴】</b></p> <p>○雑司が谷の緑は低い「草木」である。大巨木もある。ランドマークになっている。</p>	
<p><b>D：坂と丘</b></p> <p><b>【特徴】</b></p> <p>○大久保彦佐衛門の「椎の木」が個人の庭にある。</p>	

## 道

ご意見	基準への反映
<p><b>地区全体</b>  <b>[特徴]</b>            ○踏切以外に信号がない。            ○歩道と車道が分かれていない。            ○道の形態が昔から変わらない。農道が元。              ←古地図のまま            ○行き止まりが多い。            ○袋小路と通り抜けられる道は性格がちがう。            ○路地とは、舗装をしていない、車が通らない、縁がある、幅員狭い、行き止まりがある。            ○塀があると路地ではない。</p>	
<p><b>[魅力]</b>  <b>形態の良さ</b>            ○古道の魅力。細くて変化に富む。人工的ではない。造成をしていない。              曲がった道だから魅力がある。            ○先が見通せず、その先に何があるか楽しみ。            ○突き当たりの魅力。</p>	<p><b>&lt;配置&gt;</b>            ○「七曲り」などの狭い路地や坂道沿いなど、地形の変化がある場所では、その変化が生み出す様々な景観を損なわないよう、既存の地形をできる限り活かした配置とする。            (他) ⑨</p>
<p><b>人との交流</b>            ○スケール感が良い。人が近い距離で行き交う。            ○道が広がっても舗装されても魅力はある。              →人と人とのつながりがあるから。            ○顔がわかるから安心            ○車が入ってこない、安心して歩けるのが路地の魅力。</p>	
<p><b>自然がある</b>            ○下町の風景。花があって猫がいる。            ○自然と一体となった感じが良い。            ○水・井戸が多い。縁への水を提供してくれる。</p>	
<p><b>生活感がある</b>            ○生活感が道に出てくる。            ○テーブルやイスを出して使っている            ○個々の家が道に向く様になっている            ○塀がない。            ○路地と縁台がつながっている            ○住んでいる人が協力している感じがする。            ○ゴミが少ない。地元の方が掃除している。</p>	
<p><b>その他</b>            ○路地を作る基準があれば良い。</p>	
<p><b>[課題]</b>            ○防災、安心安全、ユニバーサルデザインから見ると、改善の必要あり。            ○防災道路の整備が必要だ。幹線道路を路地のまわりに配す。            ○路地は火事が不安。            ○袋小路は逃げ道がない。            ○路地をいかに残すか。セットバックと防災問題の兼ね合い。            ○30 軒中 1 軒しか出ない防災訓練</p>	

<p>○住民のプライベートスペースと路地。ジレンマ。兼ね合い。 ○路地に人がゾロゾロ来るのは困る。 ○霊園に入る道線がない。 ○ゆっくり座ることができる場所がない。</p>	
<p><b>A：大門・ケヤキ並木・環5-1</b> [魅力] ○都電沿いは空が広くて良い。しかし、高層の建物で妨げられる危険がある。</p>	<p>&lt;高さ・規模&gt; ○千登世橋や交差点など、主要な眺望点や雑司ヶ谷霊園や旧高田小学校跡地公園などの見通しのきく場所からの見え方に配慮し、周辺建築物と高さ・規模の調和を図る。 (環) ①</p>
<p>○「ななまがり」という地名が面白い。</p>	<p>&lt;配置&gt; ○「七曲り」などの狭い路地や坂道沿いなど、地形の変化がある場所では、その変化が生み出す様々な景観を損なわないよう、既存の地形をできる限り活かした配置とする。 (他) ⑨</p>
<p>[要望] ○参道の景観を復活させたい。</p>	
<p>[課題] ○ケヤキ並木の通行止めはできないのか？ (車が通ると家がゆれる。) ○ケヤキ並木は一方通行にできないか？</p>	
<p>○防災活動が大切だが、七曲がりでは参加者が少ない。</p>	
<p><b>B：商店街</b> [課題] ○街路灯が格好わるいので街並みにあったデザインに。街路樹、インフラ、電線の地中化</p>	<p>&lt;形態・意匠・色彩&gt; ○街角では、建築物や街路灯などのデザインを工夫するなど、特徴ある景観の演出に配慮する。 (他) ⑤-2</p>
<p>○シャッター通りを増やさない。</p>	
<p><b>D：坂と丘</b> [魅力] ○緑があって起伏がある。墨田区などの平坦な下町と違う。</p>	
<p>○あかまるベーカリーの坂。開けた感じがある。 ○かつては富士山が見えた。遠くまで視線が通るのが良い。</p>	
<p>[要望] ○坂の名前をつけたい。現在、御嶽坂、南坂のみ？名前が付いている。</p>	



## 暮らし

ご意見	基準への反映
<p><b>地区全体</b>  <b>[魅力]</b>            ○知らない人でも挨拶する。            ○道に迷うと声をかけてくれる。            ○人の温もりがある。            ○懐かしい感じがする。皆がもっていたい日本の暮らしがある。鬼子母神、御会式            ○かつては銭湯が社交場であった。            ○公園の掃除。ボランティアをしている。            ○町内会活動が景観を下支えしている。            ○南池袋公園など緑やゆとりがある場所が周辺にある。←住みたい街のランキング上位            ○フランス料理のお店が出てきた。近所の人が集まる場になる。            ○地域に食べるお店が増えている。            ○便利になると住みたい人が増える。魅力あるまちになるかもしれない。</p>	
<p><b>[提案]</b>            ○古い家などをリノベーションしてカフェにする。新しいたまり場ができる。</p>	
<p>○（おしゃれな家は）通りに面する所に洗濯物を干さない。家の雰囲気考慮してほしい。</p>	
<p><b>[要望]</b>            ○未来遺産の web サイトは雑司が谷の魅力を外に伝えるツールだが、紙媒体で伝えるツールもほしい。積極的に魅力を伝えていきたい。</p>	
<p>○バケツリレーをみんなで必ずやるなど、防災のルール決める。</p>	
<p><b>[課題]</b>  <b>暮らしの景観</b>            ○暮らしの景観（外でタバコなど）を大勢で考える必要あり。            ○吸い殻のポイ捨てなど、道でのマナーの問題。</p>	
<p><b>コミュニティ</b>            ○外国人の専門学校や外国人の住まい、学生が多く、短期で人が変わる。</p>	
<p>○老人会を作ると後から入りづらい。</p>	
<p><b>お店に関すること</b>            ○地元の店が少ない。            ○若い人向けの店が少ない。            ○来街者は増えたけど、食事をする店が少ない。            ○お子さんがお昼を食べられる場所が少ない。            ○日常の暮らしに必要なもののお店（食材 etc）が減ってしまった。</p>	

<p>●A：大門・ケヤキ並木・環5-1</p> <p><b>【特徴】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○大門ケヤキ並木は活動グループがある。活動できる。</li> <li>○緑を守り育てる活動は、もともと自宅前は個人がやっていた。</li> <li>○4本の木があるので、補助金が出ているが、基本は昔からみんな自宅前でやっている。</li> <li>○もともとは家の前や近辺は自分でやっていた。</li> <li>○人間関係が強い。</li> <li>○みみずく公園は、元々魚屋さんがあってサメのヒシを干す場所であった。区で土地を買い上げて公園にした。</li> </ul>	
<p><b>【魅力】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○御会式、30年前、万トウ3本のみ。復活とともにまちが活性化した。</li> <li>○御会式はやっていて楽しい！増えつつある。3日間できるのは雑司が谷だけ。</li> <li>○御会式は新住民も受けいれている→人間関係が密になる。宗派を問わない。</li> <li>○歴史が語りつがれている。</li> </ul>	
<ul style="list-style-type: none"> <li>○鬼子母神、大鳥神社の手作り市は新たな魅力だ。</li> <li>○手創市をきっかけに外の人と中の人が仲良くなる。</li> </ul>	